

海軍公報

第二千八百四十九號

海軍大臣官房

大正十一年四月十一日(火)

○令達

官房第一三二五號

大正十年度歳出科目左ノ通追加ス

大正十一年四月十一日

海軍大臣男爵加藤友三郎

歳出經常部

款	項	目	節	解疏	會計科目 電信附號
(軍事費)	(雜給及 雜費)	(外國旅費)			
			× 死亡手當		
					トナ

○通牒

官房第一三二六號

特務艦知床ト内地郵便局間ニ交換致居候閉塞郵便ハ今

海軍公報 第二千八百四十九號 大正十一年四月十一日

般廢止セラレ候

大正十一年四月十一日

海軍省副官 野村吉三郎

教本第三九九號ノ二

大正十一年四月十一日

海軍教育本部長 野間口兼雄

鎮守府司令長官殿

練習生採用ノ件

左記ニ依リ砲術練習生ヲ採用ス

種	員	數
種別	第四十八期高等科	
員名	横須賀	二三
	吳	一九
	佐世保	二〇
	練	一五

三三五

1737

合計	七十七
進級停年計算期日	大正十一年二月二十八日
特技章附與後ノ日數計算期日	大正十一年四月三十日
候補者選出期限	大正十一年六月二十日
砲術學校へ所見表到達期日	大正十一年七月二十日
所見表身體欄ニ身長ノ記入ヲ要ス	大正十一年自八月十七日 至八月十九日
入校豫定期日	大正十一年自八月十七日 至八月十九日
右通知ス	
<p>教本第三九九號ノ三 大正十一年四月十一日 海軍教育本部副官 各所轄長殿</p> <p>第四十八期高等科砲術練習生ニ對シテハ特ニ考課表及九月十日進級資格者ノ勤務評點八月十五日迄ニ海軍砲術學校副官宛移牒相成度 右依命通知ス</p>	
<p>○訓令</p> <p>海軍主計中佐 青村 梅吉 吳海軍工廠廣支廠收入官吏海軍主計少佐山本重之助 病氣引入中ノ責任ニ係ル收入計算書代理調製官ヲ命ス(海軍大臣) 海軍少佐 戶須賀千之 廣速丸ニ乘組ヘシ(海軍大臣)</p>	
<p>○辭令</p> <p>古屋鐵太郎</p> <p>海軍大學校ニ於ケル事務ヲ囑託ス 但報酬月額五拾圓ヲ給シ部内限リ判任官ヲ以テ待遇セラル(海軍教育本部) 鈴木 久雄 依願海軍大學校化學教授助手囑託ヲ解ク(海軍教育本部)</p>	
<p>○艦船所在</p> <p>△印(ハハ)ノ 指定ヲ要セズ</p> <p>○四月十一日午前十時調</p> <p>【横須賀】 口長門、陸奥、伊勢、ト金剛、霧島、比叡、</p>	

1738

天龍、矢矧、韓崎、八雲、出雲、山城、榛名、生駒、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、蒲州、千早、勝力、沼澤風、沖風、暴風、矢風、夕風、沙風、太刀風、帆風、秋風、灘風、羽風、烏風、夕立、白露、夕暮、三日月、初雪、春風、初春、初霜、神風、櫻、如月、吹雪、有明、追風、疾風、羽生、藤、萩、薄、葛、竹、榊、梨、樅、栗、梅、橘、葎、菱、浦風、時雨、夕風、潜九、潜八、潜一四、潜一五、潜二六、潜二五、潜二九、潜三〇、潜三五、潜三四、潜三六、潜三九、潜三八、潜四〇、潜四一、潜四二、潜四三、潜四四、潜四五、潜四六、潜四七、潜四八、潜四九、潜五〇、洲崎、尻矢、高崎、膠州、日高丸

石川島、蓬、魚、賀、五十鈴、蓮、大、櫻、梅、楨、桑、小、大泊、吳、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戶、駒橋、千歲、菊月、水無月、長月、菊、谷風、江風、殿、卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、潜一六、潜一七、潜二二、潜一九、潜二〇、潜二二、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、大和、能登呂、室戸、大、蓼、葵、神、加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七、月、富士、野島、野間、德、山

佐世保、日向、由良、龍田、肥前、須磨、敷島、常磐、最上、嵯峨、楠、桂、梅、楓、檜、檜、柳、桃、松風、白雪、野分、霞、潜二一、潜一八、潜四五、潜三三、潜三三、潜三三、鷲、鶴、雲雀、鶴、鶴見、勞山、青島

長、橋、土佐、名取、小、濱、長良、馬、公、榊、桐、橘、櫻、潜四三、潜四二、新舞鶴、口春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、新高、若葉、潮、朝風、子日、海風、山風、稻、榎、時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、水七三、水七二、水七四、水七五、鎮、海、新義州、柏、杉、松、榊、旅、順、綾波、磯波、浦波、青、島、明石、南洋群島、松山丸、筑前丸、浦、壘、石見、日進、南、港、關東、長、京、伏見、宜、昌、宇治、重、慶、鳥羽、利根

海軍公報 第二千八百四十九號 大正十二年四月十一日

三三七

【航海中】

佐多(一日「タラカン」發吳へ)
 淀(一日「トラツク」發内地へ)
 襟袋(二日「タラカン」發佐世保へ)
 泰安丸(三日「トラツク」發内地へ)
 多摩丸(四日橫濱發南洋へ)
 ▶木曾、大井、球磨、多摩(八日香港發橫濱へ)
 野風(八日高松發橫須賀へ)
 劍埼(九日徳山發舞鶴へ)
 對馬(十日舞鶴發佐世保へ)
 知床(十日古倫母發新嘉坡へ)

○雜款

○旗艦變更

練習艦隊司令官ハ本月十日旗艦ヲ出雲ヨリ八雲ニ變更

○郵便物發送先

第一潜水戰隊司令部、矢矧宛
 四月二十一日迄到著見込ノモノハ 横濱
 其ノ後ハ 吳
 韓崎、第四潜水隊(第二十九潜水艦)宛
 四月二十日迄到著見込ノモノハ 横濱

其ノ後ハ

横須賀

第五潜水隊(第三十八、三十九潜水艦)、第二十八、三十潜水艦宛

爾今

横須賀

第十六潜水隊(第三十四、三十五、三十六潜水艦)宛

其ノ後ハ

吳

特務艦武藏宛

四月十三日迄到著見込ノモノハ

横須賀

同二十日迄 同

小 劍 路

○石見行動豫定

軍艦石見ハ來ル十三日浦鹽發同十七日吳著ノ豫定

○特務艦大泊行動豫定

地名	著	發
小樽	四月二十一日	四月二十日
函館	四月二十五日	二十二日
横須賀	四月二十九日	二十九日
横濱	五月四日	三月三日
鳥羽	五月九日	六月六日
宮津	五月十一日	十日
舞鶴		

○正誤

昨日令達欄官房第一三〇三號中海軍契約規則第四十
一條ハ海軍契約規程第二十六條ノ誤

海軍豫備三等機關兵曹水谷眞次大正九年五月二十
日失踪宣告ヲ受ク

海軍公報 第二千八百四十九號

大正十一年四月十一日

(部内限三頁)

三二九

1741

海軍公報

第二千八百五十號

大正十一年四月十二日(水)

海軍大臣官房

入出

○ 令 達

官房第一三四六號

大正十一年度海軍省所管歳入歳出科目別冊ノ通定ム

但シ別冊ハ經理局ヲシテ配布セシム

大正十一年四月一日

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎

○ 通 牒

官房第一一三三號ノ四

大正十一年四月十二日

横須賀、吳鎮守府 司令長官殿
第一、第三艦隊

海軍次官 井出 謙治

外國船エルヲ號外三隻不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信大臣ノ照會ニ對シ當省主管上
支障ナキ趣回答ノ末本年五月十二日ヨリ大正十二年五月十一日迄有効ノ免狀交付セラレタリ

(別紙)

海軍公報 第二千八百五十號 大正十一年四月十二日

三三二

船名	免狀交付ノ日	國籍	種類	船主氏名及籍	船長氏名及籍	噸數	橋ノ數	網具ノ裝置	回航ノ目的	航路	寄港地名
エルクサ號	第七一九號	英國	帆船	英國人 シ、グリップフィン	英國人 シ、グリップフィン	壹噸半	壹	スルト	娛樂	東京ヨリ紀伊國ニ至ル沿岸	左記ノ通
バルカリエン號	第七二〇號	同	同上	英國人 エス、イト、ナイト	英國人 エス、イト、ナイト	噸	同	同	同	同上	同上
シグナット號	第七二一號	同	同上	英國人 エルク、ピ、スミス	英國人 エルク、ピ、スミス	五噸	同	同	同	同上	同上
ゲイシヤ號	第七二二號	米國	發動機船	米國人 アイ、アトル、スコツキ	米國人 アイ、アトル、スコツキ	同	同	同	同	同上	同上

東京府 品川、大島
 神奈川縣 川崎、鶴見、杉田、富岡、小柴、金澤、金田灣、松輪、三崎、油壺

エルクサ號外三隻寄港地名

1743

千葉縣 小網代、逗子、鎌倉、真鶴
 館山、白濱
 靜岡縣 熱海、網代、伊東、稻取、下田、江ノ浦、三津、戸田、安良里、土肥、
 田子、松崎、妻良、子浦、長津呂
 愛知縣 蒲郡、半田
 三重縣 津、尾鷲、鳥羽、的矢
 和歌山縣 湯淺、勝浦、大島、田邊

但シ軍港要港規則及要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル區域ヲ除ク

經豫第一四七號

大正十一年四月一日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十一年度歲出臨時部細節科目別冊ノ通定ニ
 右通知ス

追テ別冊ハ要スル向ヘ配付ス

海人第三三號

大正十一年四月十二日

海軍省人事局長 古川 鈔三郎

各廳長 殿

航空勤務ニ關スル件

飛行術練習又ハ研究ノ目的ヲ以テ外國へ出張スル者ノ
 航空勤務日數ハ内地出發ノ日ヨリ内地歸著ノ前日迄ヲ
 計上スル義ト御承知相成度
 右申進ス

○ 辭 令

○大正十一年四月十一日

(各通)

任海軍技手
 月給俸七拾圓

安島 保男
 中田 正明

歸朝ヲ命ス

海軍技手 並河 恒雄

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手ヲ免シ横須賀海軍工廠附ヲ命ス

海軍技手

安島 保男

海軍技手 中田 正明

同 中田 正明

氣多 猛

妹尾 要太郎

佐川 新一郎

山本 伸治

小林 潔

住田 菊男

永野 徳志

井浦 重遠

下里 統一郎

鷗飼 定一

本中 實夫

武藤 七藏

森下 秋二

深井 六郎

海軍造兵生徒ヲ命ス(海軍艦政本部)

○艦船所在

海軍艦政本部

○四月十二日午前十時調

【横須賀】▷八雲、榛名、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、滿州、千早、勝力、日澤風、

沖風、峯風、矢風、夕風、沙風、太刀風、帆風、

秋風、瀨風、羽風、島風、夕立、白鷺、

夕暮、三日月、初雪、春風、初春、初霜、

神風、響、如月、吹雪、有明、追風、疾風、彌生、浦風、

時雨、野風、潜九、潜八、潜一四、潜一五、

潜二六、潜二五、潜三九、潜三八、潜四〇、潜四一、

潜四二、雄、鷗、白鷹、武藏、松江、洲崎、尻矢、

高崎、膠州、日高丸

【石川島】 鷯、

【横濱】 口長門、陸奥、伊勢、金剛、霧島、比叡、

天龍、藤、萩、萬、竹、榎、梨、樺、栗、梅、

榆、葦、菱、矢矧、韓崎、潜二九、潜三〇、

潜三五、潜三四、潜三六

【浦賀】 五十鈴、連

【館山】 山城、生駒、夕風

【和歌浦】 葵

【大湊】 日暮、椿、楨、桑

【小湊】 大泊

【吳】 扶桑、橋津、鞍馬、伊吹、淺間、平月、

駒橋、千歳、菊月、水無月、長月、菊、谷風、江風、

巖、卯月、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

潜一六△、潜一七△、□潜二三、潜一九、潜二〇、
 □潜二三、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、
 大和△、能登呂△、室戸、佐多

【大 阪】 蓼

【神 戸】 加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七

【徳 山】 野島、野間

【佐世保】 日向△、由良、龍田△、肥前、須磨、敷島、
 常磐△、最上、對馬、嵯峨、□楠△、桂△、梅△、
 楓△、□樫、檜、柳、桃、□松風、白雪、野分、散、

□潜二一、潜一八、潜四五、潜三三、□鷲、羽、雲雀、鶴、
 勢山、青島、襟裳

【長 崎】 土佐、名取

【小 濱】 長良

【馬 公】 □榊、桐、橘、櫻、□潜四三、潜四二

【新 舞 鶴】 □春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、
 新高△、□若葉、潮、朝風、子日、□海風、山風、
 檜△、榎△、□時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、
 □水七三、水七一、水七四、水七五

【鎮 海】 筑摩

【新 義 州】 □柏、杉、松、榊

【旅 順】 □綾波、磯波、浦波

【青 島】 □明石

【南 洋 群 島】 □松山丸、筑前丸

【浦 鹽】 □石見、日進

【大 港】 □關東

【南 京】 隅田
 【長 沙】 伏見
 【宜 昌】 宇治
 【重 慶】 鳥羽

【航 海 中】

淀(一日「トラツク」發内地へ)

泰安丸(三日「トラツク」發内地へ)

多摩丸(四日横濱發南洋へ)

木曾、大井、球磨、多摩(八日香港發横濱へ)

劍崎(九日徳山發舞鶴へ)

知床(十日古倫母發新嘉坡へ)

富士(十一日徳山發大阪へ)

利根(十一日「バタバヤ」發新嘉坡へ)

出雲(十一日横須賀發現へ)

鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

第一艦隊司令部、長門、伊勢宛

爾今

横 濱

(備考)

追テ第一艦隊横濱在泊中ハ陸上無線電信所設置ニ付同港泊各
 艦(隊)宛電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セス

第六戰隊司令部、石見宛

爾今

吳郵便局留置

軍艦出雲宛

本日以後

佐世保

特務艦松江宛

爾今

横濱郵便局氣付

特務艦大泊宛

四月十九日迄到着見込ノモノハ

小楢

同二十八日迄 同

横須賀

其ノ後ハ

新舞鶴

○外國出張

英國出張ヲ命セラレタル海軍技師鈴木瞳ニハ來ル四月十四日午前七時半(電車)東京驛發。同日午前十時横濱出帆ノ鹿島丸ニテ渡英ノ豫定

○正誤

昨十一日本欄特務艦大泊行動豫定中宮津ハ梓樂ノ誤

(部内限二頁)

海軍公報

第二千八百五十一號

海軍大臣官房

大正十一年四月十三日(木)

大出

○令達

官房第一三七〇號

大正六年四月官房第一一五一號中左ノ通改正ス

大正十一年四月十三日

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎

臺灣總督府海軍參謀長ノ關シ削除シ兵學校長ノ次ニ左ノ如ク追加ス

英國在勳帝國大使館附武官	一、二〇〇〇〇〇
米國在勳帝國大使館附武官	一、二〇〇〇〇〇
佛國在勳帝國大使館附武官	一、〇〇〇〇〇〇
伊國在勳帝國大使館附武官	五〇〇〇〇〇
支那在勳帝國大使館附武官	五〇〇〇〇〇

參照 大正六年四月官房第一一五一號ハ接待費支出定額ノ件ナリ
(會計法規類集 中卷四五七頁)

○通牒

經用第六三號

大正十一年四月十三日

海軍省經理局長 志 佐 勝

各支出官殿

仕拂命令用紙ノ件

別紙ノ通り大藏省ヨリ通牒有之候

右通知ス

(別紙)

藏第三九三二號

今般會計法改正ノ結果自然不用ニ歸シタル仕拂命令用紙類ノ使用殘數ハ嚴重ナル取締ヲ付シ當該部局ヲシテ
差遣又ハ燒却セシメラレ度
此段及通牒候也

海軍公報 第二千八百五十一號

大正十一年四月十三日

三三七

大正十一年四月十一日

大藏大臣官房會計課長 佐々木謙二郎

海軍省經理局長 志佐勝殿

艦本第二六九三號

大正十一年四月十三日

海軍省 艦政本部

關係各廳御申

電氣推進機關ニ關スル件

電氣推進機關ノ所掌ヲ現行各部工事分擔區分造機所掌
簿機ニ準以テ左ノ通定メラレ

一、電氣推進機關新造ノ場合ニ在リテハ其ノ裝置全
體ニ對スル主務ヲ造機トシ電氣裝置ノ詳細計畫
及工事施行ハ造兵ニ於テ分擔ス

二、既成電氣推進機關ニアリテハ電氣裝置ノ主務ヲ
造兵トス

右通牒ス

艦本第二六九四號

大正十一年四月十三日

海軍艦政本部長 岡田啓介

各關係廳長殿

海軍共濟組合職工掛金ニ關スル件

海軍共濟組合規則別表第一號職工掛金表ニ拾當セザル
賃錢ヲ要シテ職工ノ掛金額ハ營分ノ間同義備考第二
應員備入掛金ニ準シ算出(錢位ハ四捨五入ス)ノ事ニ
御承知相成度

辭令

海軍大尉 國分 正三
自今滞在地ヲ佐世保ニ指撥ス(調海軍大臣)
海軍主計中尉 鳥居 新一
蓬機裝員ニ要スル經費支拂ノ爲メ臨時資金前渡官吏
ヲ命ス(調海軍省經理局支出官)

艦船所在

○四月十三日午前十時調
【横須賀】 八雲、榛名、朝日、三笠、若宮、鳳翔
磐手、北上、阿蘇、滿洲、千早、勝力、淀、日澤風、
沖風、峯風、矢風、日夕風、沙風、木刀風、帆風、
秋風、瀨風、羽風、島風、比夕立、白鷺、

夕暮△、三日月△、□初雪、春風、初春、□初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、□追風、疾風、彌生、浦風、時雨、野風、□潜九、潜八、□潜一四、潜一五、□潜二六、潜二五、潜三〇、□潜三九、潜三八、潜四〇、潜四一、□潜△、雉、鷓、白鷹、武藏、洲崎、尻矢△、高崎、膠州、日高丸

【石川島】 蓬、重

【横濱】 □長門、陸奥、伊勢、□金剛、霧島、比叡、□木曾、大井、球磨、多摩、□天龍、□藤、萩、薄、葛、□竹、榎、梨、樅、□柿、栗、梅、楡、□葦、菱、□矢矧、韓崎、□潜二九、□潜三五、潜三四、潜三六、安宅

【浦賀】 五十鈴、速

【館山】 山城、生駒、夕風、松江

【大湊】 □櫻、椿、榎、桑

【小樽】 大泊

【奥】 挨拶、攝津、鞍馬、伊吹、淺間△、平戸、駒橋、千歳、□菊月、水無月、長月、□菊、菱、谷風、江風、辰、卯月、□潜一〇、潜一一、□潜一二、□潜一三△、潜一六△、潜一七△、□潜二三、潜一九、潜二〇、□潜二二、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、大和△、能登島△、室戸、佐多

【大坂】 蓼

【神戸】 加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七

【徳山】 野島

【佐世保】 日向△、由良、龍田△、肥前、須磨、敷島、

常磐△、最上、對馬、嵯峨、□楠△、桂△、梅△、楓△、□櫻、柳、桃、□松風、白雪、野分、霞、□潜二一、潜一八、潜四五、潜三三、潜六二、□鶯、鶉、雲雀、鶇、勞山、襟裳

【薄香灣】 檜

【長崎】 土佐、名取

【小濱】 長良

【馬公】 □檣、樹、橘、櫻、□潜四三、潜四二

【新舞鶴】 □春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、新高△、□若葉、潮、朝風、子日、□海風、山風、檜△、榎△、□時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、劍崎、□水七三、水七二、水七四、水七五

【鎮海】 筑摩

【新義州】 □柏、杉、松、榎

【旅順】 □綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 松山丸、筑前丸

【浦鹽】 □石見、日進

【長沙】 關東

【宜昌】 伏見

【重慶】 宇治

【航海中】 鳥羽

泰安丸(三日「トラスク」發内地へ)

海軍公報 第二千八百五十一號 大正十一年四月十三日 三三九

多摩丸(四日横濱發南洋へ)
 知床(十日古倫母發新嘉坡へ)
 富士(十一日徳山發大阪へ)
 利根(十一日「バタビヤ」發新嘉坡へ)
 出雲(十一日横須賀發吳へ)
 鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)
 ▶明石(十二日青島發上海へ)
 隅田(十二日南京發上海へ)
 野間(十二日徳山發横須賀へ)
 青島(十二日佐世保發吳へ)

○雜款

○軍艦進水
 横濱船渠株式會社ニ於テ建造ノ軍艦安宅四月十一日午後四時三十分進水セリ

○潜水艦進水
 佐世保海軍工廠ニ於テ建造ノ第六十二潜水艦本日午前九時進水セリ

○特務艦鶴見行動豫定

地名 着 發
 佐世保 四月十一日
 タラカン 四月二十六日

徳山 五月八日 五月十三日
 吳 十三日

○特務艦勞山行動豫定

地名 着 發
 佐世保 四月十七日 四月十三日
 旅順 四月十七日 二十日
 佐世保 二十四日

○事務所設置
 軍艦安宅艦裝員事務所ヲ横濱船渠株式會社内ニ設置シ本月十一日ヨリ事務ヲ開始セリ(軍艦安宅艦裝員長)

○移轉

九段 一〇四三 海軍艦政本部第七部長
 海軍少將 宮治民三郎
 四谷區鹽町一丁目二十七番地

(部内限二頁)

海軍公報

第二千八百五十二號

大正十一年四月十四日(金)

海軍大臣官房

○令達

官房第一一四二號ノニ、大正十一年官房第一九七号
南洋交通船泰安丸ニ設置ノ第二海軍軍用郵便所ハ四月
十三日限リ之ヲ廢止ス

大正十一年四月十四日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

○通牒

官房第一三九二號

第六戰隊司令部及軍艦石見ト内地郵便局間ニ交換致居
候閉塞郵便ハ今般廢止セラレ候

大正十一年四月十四日

海軍省副官 野村吉三郎

○辭令

○大正十一年四月十三日

任海軍技手

給六級俸

只川 磯治郎

横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス

海軍技手

只川 磯治郎

依願免本官(以上皆海軍省)

海軍技手

堀田 嘉四郎

東京地方裁判所所屬辯護士

花井 卓藏

同

田崎 治久

同

繁田 保吉

同

佐竹 巳之松

同

中村 六郎

前橋地方裁判所所屬辯護士

山田 岩治郎

同

志賀 正明

同

西 元 禎

同

塚崎 直義

同

山本 君雄

同

三上 英雄

海軍公報 第二千八百五十二號

大正十一年四月十四日

三四二

(各通) 大阪地方裁判所所屬辯護士 四塚 利一
東京地方裁判所所屬辯護士 松森 竹太郎

同 小齋 甚治郎
同 山田 俊平
同 久田 博人
同 三戸 重太郎
同 松本 郡太郎
同 古口 文平
同 北垣 寅之助
同 柳田 宗一郎
同 大河原 徹
同 深作 貞治
同 所 龍重
海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(謂フ海軍大臣)

○ 艦船所在

▲印ハ六ノ有リ
指定ヲ要セズ

○四月十四日午前十時調

【横須賀】 八雲、陸奥、山城、生駒、榛名、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、阿蘇、滿州、千早、勝力、淀、巨津風、神風、春風、矢風、日夕風、夕風、太刀風、帆風、日夕風、初雪、春風、島風、日夕立、白雲、夕暮、三日月、日初雪、春風、

初春、日初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、日追風、疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、野風、日潜九、潜八、潜二六、潜二五、潜三〇、日潜三九、潜三八、潜四〇、潜四一、日潜、雄、鷗、白鷹、武藏、洲崎、尻矢、高崎、膠州、日高丸、廣速丸、泰安丸
【石川島】 蓬、龍
【横濱】 日長門、伊勢、金剛、霧島、比叡、木曾、大井、球磨、多摩、天龍、日藤、萩、薄、葛、日竹、榎、梨、樺、日柳、栗、梅、楡、日葦、菱、日矢矧、韓崎、日潜二九、日潜三五、潜三四、潜三六、安宅
【浦賀】 五十鈴、遠
【館山】 日潜一四、潜一五、
【大湊】 日梅、樺、楡、桑
【小樽】 大泊
【吳】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平月、駒橋、千歲、日菊月、水無月、長月、日刺、葵、谷風、江風、廣、卯月、日潜一〇、潜一一、潜一二、日潜一三、潜一六、潜一七、日潜二三、潜一九、潜二〇、潜二二、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、大和、龍登呂、室戶、佐多
【大阪】 富士、夢
【神戶】 加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七、
【徳島】 野島
【佐世保】 日向、日由良、龍田、肥前、須磨、敷島、常磐、最上、對馬、嵯峨、日楠、桂、梅、楓、

<p>【航海中】</p> <p>多摩丸(四日横濱發南洋) 知床(十日古倫母發新嘉坡) 利根(十一日古倫母發新嘉坡)</p>	<p>【浦】 檳榔嶼 檳榔嶼 檳榔嶼</p> <p>【長】 長崎 長崎 長崎</p> <p>【馬】 馬場 馬場 馬場</p> <p>【小】 小樽 小樽 小樽</p> <p>【新】 新高 新高 新高</p> <p>【劍】 劍崎 劍崎 劍崎</p> <p>【旅】 旅順 旅順 旅順</p> <p>【浦】 浦島 浦島 浦島</p> <p>【長】 長崎 長崎 長崎</p> <p>【宜】 宜昌 宜昌 宜昌</p> <p>【重】 重慶 重慶 重慶</p>	<p>出雲(十一日横須賀發吳) 鶴見(十一日佐世保發「タラカン」) 明石(十二日青島發上海) 隅田(十二日南京發上海) 野間(十二日徳山發横須賀) 青島(十二日佐世保發吳) 石見(十三日浦鹽發吳) 石見(十三日新義州發鎮南浦) 勞山(十三日佐世保發旅順) 松江(十三日館山發父島)</p>	<p>○雜款</p> <p>○郵便物發送先變更(三月二十八日) 軍艦阿蘇宛郵便物發送先中四月二十五日ヲ四月二十六日迄清水ニ變更セリ</p> <p>○軍艦勝力行動豫定</p>	<p>横須賀</p> <p>四月十八日</p> <p>四月十五日</p> <p>四月十九日</p> <p>四月二十四日</p> <p>四月二十五日</p> <p>四月二十八日</p>
---	--	---	---	---

海軍公報 第五百五十二號 大正十一年四月十四日 三四五

<p>○特務艦洲崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 四月十九日</p> <p>德山 四月十八日</p> <p>佐世保 五月十九日</p> <p>タラカン 六月二十四日</p> <p>徳山 六月二十四日</p> <p>横須賀 六月二十四日</p>	<p>○特務艦高崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 五月十日</p> <p>横須賀 五月十四日</p> <p>横須賀 五月十七日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p>	<p>○特務艦高崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 五月十日</p> <p>横須賀 五月十四日</p> <p>横須賀 五月十七日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p>	<p>○特務艦高崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 五月十日</p> <p>横須賀 五月十四日</p> <p>横須賀 五月十七日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p>	<p>○特務艦高崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 五月十日</p> <p>横須賀 五月十四日</p> <p>横須賀 五月十七日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p>	<p>○特務艦高崎行動豫定</p> <p>池 名 瀬東 着 發</p> <p>横須賀 五月十日</p> <p>横須賀 五月十四日</p> <p>横須賀 五月十七日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p> <p>横須賀 五月二十三日</p>
<p>舞々々 鶴 二六八日</p> <p>吳 手七五日</p> <p>横須賀 手六五日</p> <p>横須賀 手六五日</p> <p>横須賀 手六五日</p> <p>横須賀 手六五日</p> <p>横須賀 手六五日</p> <p>横須賀 手六五日</p>	<p>○行動豫定變更 (三月二十六日)</p> <p>軍艦阿蘇行動豫定中横須賀着四月二十六日返二十七</p> <p>○砲艦阿蘇行動豫定</p> <p>○正誤本</p> <p>○詳四月十日任然誤</p>	<p>○正誤本</p> <p>○詳四月十日任然誤</p>	<p>○正誤本</p> <p>○詳四月十日任然誤</p>	<p>○正誤本</p> <p>○詳四月十日任然誤</p>	<p>○正誤本</p> <p>○詳四月十日任然誤</p>

(部内限二百)

海軍公報

第二千八百五十三號

大正十一年四月十五日(土)

海軍大臣官房

○通牒

艦隊第一九號

大正十一年四月十五日

海軍省 經理局

艦隊經費分任出納官吏殿

支拂報告書提出方ノ件

海軍會計規程第三十七條ニ依ル大正十年度支拂報告書
調製上必要ニ付同規程第二十號書式ニ依リ支拂報告書
ヲ調製シ來ル二十日迄ニ主任出納官吏ヘ提出相成度尙
本書提出後金額ニ異動ヲ生シタルトキハ更ニ訂正報告
書ヲ提出相成度

右照會ス

道ヲ本報告書ハ現ニ艦隊編入中ノ艦船ニ限ラス大正
十年四月以降ニ於テ解任トナリタルモノハ總テ提出
ヲ要スル儀ニ有之候

○辭令

海軍中佐 林 季樹
恩賜研學資金受賞者餘衛委員ヲ命ス(四月十日海軍省)

○艦船所在

▲印(ニハホシ)
指定ヲ與セズ

○四月十五日午前十時調

【横須賀】▷金剛、霧島、比叡、▷八雲、陸奥、山城、
生駒、榛名、朝日、三笠、若宮、鳳翔、磐手、北上、
阿蘇、滿洲、千早、勝力、淀、▷澤風、▷沖風、▷峯風、
矢風、▷夕風、▷沙風、▷太刀風、▷帆風、▷秋風、
▷灘風、▷羽風、▷島風、▷夕立、▷白露、▷夕暮、▷三日月、
▷初雪、▷春風、▷初春、▷初霜、▷神風、▷響、▷如月、▷吹雪、
▷有明、▷追風、▷疾風、▷彌生、▷浦風、▷夕風、▷時雨、▷野風、
▷潜九、▷潜八、▷潜一四、▷潜一五、▷潜二六、▷潜二五、
▷潜三〇、▷潜三九、▷潜三八、▷潜四〇、▷潜四一、▷潜四五、
▷雄、▷鷗、▷白鷹、▷洲崎、▷尻矢、▷高崎、▷膠州、▷日高丸、
▷廣速丸

海軍公報 第二千八百五十三號

大正十一年四月十五日

三四五

1756

【石川島】

蓬、蝸

【品川沖】

▷木會、大井、球磨、多摩、▷天龍、▽藤、萩、薄、葛、▽竹、棚、梨、樅、▽梯、栗、梅、榆、▽葦、菱

【横濱】

▽長門、伊勢、▷矢矧、韓崎、▽潛二九、▽潛三五、▽潛三四、▽潛三六、安宅

【浦賀】

五十鈴、遠

【大湊】

▽樺、椿、榎、桑

【小樽】

大泊

【吳】

扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、駒橋、千歲、▽菊月、水無月、長月、▽菊、葵、谷風、江風、厥、卯月、▽潛一〇、▽潛一一、▽潛一二、▽潛一三、▽潛一六、▽潛一七、▽潛一八、▽潛一九、▽潛二〇、▽潛二二、▽潛二四、▽潛二七、▽潛二八、▽潛三七、▽潛四四、大和、能登呂、室戸、佐多、青島

【大阪】

富士、蓼

【神戶】

加賀、▽潛三一、▽潛三二、▽潛四六、▽潛四七

【徳山】

野島

【佐世保】

日向、由良、龍田、肥前、須磨、敷島、常磐、最上、嵯峨、▽楠、▽桂、▽梅、▽楓、▽樺、▽柳、桃、▽松風、白雪、野分、霞、▽潛二一、▽潛一八、▽潛三三、▽潛四五、▽潛六二、▽鷲、朝、雲雀、鶴

【薄香】

檜

【長崎】

土佐、名取

【小濱】

長良

【馬公】

▽樺、桐、橘、櫻、▽潛四三、▽潛四二、▽新舞鶴、▽春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、新高、▽若葉、潮、朝風、子日、▽海風、山風、檜、▽榎、▽時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、▽水七三、水七二、水七四、水七五

【鎮海】

筑摩

【鎮南浦】

▽柏、杉、松、榎

【旅順】

▽綾波、磯波、浦波

【南洋群島】

松山丸、筑前丸

【浦鹽】

日進

【上海】

▽關東

【長沙】

▽伏見

【宜昌】

宇治

【重慶】

鳥羽

【新嘉坡】

利根

【航海中】

多摩丸(四日横濱發南洋へ)

知床(十日古倫母發新嘉坡へ)

鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)

野間(十二日徳山發横須賀へ)

石見(十三日浦鹽發吳へ)

1757

勞山(十三日佐世保發旅順へ)
 松江(十三日館山發父島へ)
 出雲(十四日吳發佐世保へ)
 對馬(十四日佐世保發上海へ)
 劍埼(十四日舞鶴發徳山へ)
 武藏(十四日横須賀發)

○雜款

○特務艦武藏行動豫定

地名	着	發
横須賀	四月十五日	四月十三日
氣仙沼	四月十七日	四月十六日
大湊	四月二十一日	四月十九日
釧路	四月三十日	四月二十五日
ペトロパツコースク	九月下旬	八月下旬

○特設運送船廣速丸行動豫定

地名	着	發
横須賀	四月二十日	四月十七日
室蘭	四月二十九日	四月二十三日
横須賀	五月十八日	五月十日

○電報指定
 第三戰隊品川沖碇泊中四月十四日ヨリ同二十一日迄芝浦埋立海岸赤根組事務所(電話高輪三二七一)ニ假設陸上無線電信所設置ニ就キ當隊司令部及麾下各艦宛電報ニ「ハ」ハ「ホ」ノ指定ヲ要セス

海軍公報

第二千八百五十四號

海軍大臣官房

大正十一年四月十七日(月)

○令 達

官房第一四二五號

大正十一年四月十七日

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎

各鎮守府司令長官殿

造船部長會議ノ件

來ル五月二十二日ヨリ約一週間ノ豫定ヲ以テ造船部長會議開催條各工廠造船部長ヲシテ同日午前九時迄ニ本省ニ參集セシムヘシ

右訓令ス

官房第一四二六號

大正十一年四月十七日

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎

各鎮守府司令長官殿

造兵部長會議ノ件

來ル五月二十二日ヨリ約一週間ノ豫定ヲ以テ造兵部長會議開催條各工廠造兵部長(吳工廠ハ砲熕、水雷、製鋼各部長及廣支廠航空機部長)ヲシテ同日午前九時迄ニ本省ニ參集セシムヘシ

右訓令ス

○通 牒

軍第七九號

大正十一年四月十七日

海軍省軍務局長 堀 内 三郎

各鎮守府參謀長殿

兵器主管職務執行者ノ件

今般達第九十一號ヲ以テ海軍兵備品會計規程別表兵備品取扱主任航空隊ノ部改正相成候處之レカ職務執行者ニ關シテハ左ノ通一定セシメラルル御主旨ニ有之候

右依命申進ス

海軍公報 第二千八百五十四號 大正十一年四月十七日

三四九

1759

航空長 主管兵器		職務執行者
飛行機、航空機用原動機關	機 關 長	
右附屬器具	氣 球 隊 長	
氣球	航 空 船 隊 長	
右附屬器具		
航空船 (航空船用原動機關ヲ除ク)		
右附屬器具		

(註) 當分ノ間飛行機機體及附屬器具ニ對シテハ
 機關長以外ノ職員ヲ以テ充ツルコトヲ得

軍需第一號ノ二一五
 大正十一年四月十七日
 海軍省軍需局
 艦船部隊御中
 艦管需品直接購買通報ノ件
 大正十一年度艦管需品直接購買通報ハ直ニ當局へ通報
 相成向有之候處右ハ艦管需品經理規程第二十條第三項
 (書式第七號)ニ依リ所管海軍工廠ヲ經テ通報可相成儀
 ニ付御承知相成度
 右爲念通牒ス

經豫第一六〇號

大正十一年四月十七日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十一年一月大藏省令第一號支出官事務規程第二十條
 外國貨幣換算價格別紙ノ通ナル旨大藏大臣ヨリ通知ア
 リタリ
 右通知ス

外國貨幣換算率表ノ一 (金貨幣ノ部)

國 名	貨幣ノ名稱	單位	日本金貨ニ換算價格
英 國	磅	一	九七六三
米 國	弗	一	二〇〇六
獨 逸	麻	一	〇四七八
佛 國	法	一	〇三八七
伊 國	利	一	〇三八七
埃 國	クロネ	一	〇四〇七
和 蘭	フロリン	一	〇八〇六

海軍公報 第二千八百五十四號 大正十一年四月十七日

外國貨幣換算率表ノ二 (銀貨及紙幣ノ部)

亞爾然丁	智利	瑞西	暹羅	墨西哥	印度	秘露	丁抹	マニラ	瑞典	露國	西班牙	伯刺西爾
ペソ	ペソ	フラン	チカル	ペソ	留比	ソブ	クロイン	ペソ	クロイン	ルイブル	ペセタ	ミルレリス
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一九三五	〇七三二	〇三八七	〇七四四	一〇〇〇	〇六五一	九七六三	〇五三八	一〇〇三	〇五三八	一〇三二	〇三八七	一〇九六
佛領印度	亞爾然丁	智利	伯刺西爾	英領香港弗銀	英吉利弗銀	墨西哥弗銀	湖北	重慶	漢口	天津	支那上海	國名
ピアストル	ペソ	ペソ	ミルレリス	弗	弗	弗	元	兩	兩	兩	兩	貨幣ノ名稱
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	單位
一〇六三	〇八五二	〇二四九	〇二七九	一〇七七	一〇七七	一〇八七	一〇九二	一四二二	一五一〇	一五五三	一四六三	換算價格

本表換算率ノ二ハ大正十一年度ニ限ル

三五

○ 辭令

海軍大佐 遠藤 格

第二課勤務ヲ命ス(前海軍省軍務局)

○ 艦船所在

△印△ハ△カ△ノ
相定ヲ要ス

○四月十七日午前十時調

【横須賀】▷金剛、霧島、比叡、▷磐手△、八雲、陸奥、山城、生駒、榛名△、朝日、三笠、若宮、鳳翔、北上、阿蘇、滿州、千早、淀、▽澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、▽夕風△、沙風△、太刀風△、帆風△、▽秋風△、灘風△、羽風△、島風△、▽夕立△、白鷺、夕暮、三日月、▽初雪△、春風△、初春△、▽初霜△、神風△、響△、如月、吹雪、有明、▽追風△、疾風△、彌生△、浦風△、夕風△、時雨△、野風△、▽潛九△、▽潛八△、▽潛一四△、▽潛一五△、▽潛二六△、▽潛二五△、▽潛三〇△、▽潛三九△、▽潛三八△、▽潛四〇△、▽潛四一△、▽鶴、雄、鷗、白鷺、洲埼、尻矢△、高崎、膠州、野間、日高丸、廣遠丸

【品川島】▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍△、▽藤、萩、薄、葛、▽竹、樫、梨、樺、▽栞、栗、梅、楡、

【石川島】▷蓬、龜

【品川沖】▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍△、▽藤、萩、薄、葛、▽竹、樫、梨、樺、▽栞、栗、梅、楡、

【品川島】▷蓬、龜

【品川沖】▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍△、▽藤、萩、薄、葛、▽竹、樫、梨、樺、▽栞、栗、梅、楡、

【品川島】▷蓬、龜

【品川沖】▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍△、▽藤、萩、薄、葛、▽竹、樫、梨、樺、▽栞、栗、梅、楡、

▽葦、菱

【横須賀】▷長門、伊勢、▷矢矧、韓崎、▽潛二九、▽潛三五、▽潛三四、▽潛三六、安宅

【浦賀】五十鈴、選

【交野島】松江

【氣仙沼】武藏

【大湊】▽櫻、椿、榎、桑

【小樽】大泊

【吳】扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間△、平戶、駒橋、千歲、▽菊月、水無月、長月、▽菊、葵、谷風、江風、藤、卯月、▽潛一〇△、▽潛一一△、▽潛一二△、▽潛一三△、▽潛一六△、▽潛一七△、▽潛一八△、▽潛一九△、▽潛二〇△、▽潛二二△、▽潛二四△、▽潛二七△、▽潛二八△、▽潛三七△、▽潛四四△、大和△、能登呂△、室戸、佐多、青島

【大阪】▽櫻

【神戸】加賀、▽潛三一△、▽潛三二△、▽潛四六△、▽潛四七△、▽潛四八△、日向△、出雲、由良、龍田△、肥前、須磨、敷島、常磐△、最上、嵯峨、▽楠△、桂△、梅△、榎△、▽櫻、檜、柳、桃、▽松風△、白雲、野分、霞、▽潛二一△、▽潛一八△、▽潛三三△、▽潛四五△、▽潛六二△、▽鷲、鶉、雲雀、鶴、襟裳、野島

【長崎】土佐、名取

【小濱】長良

【馬公】▽樺、桐、橘、櫻、▽潛四三△、▽潛四二△、▽新舞鶴△、▽春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、

新高△、▽若葉、潮、朝風、子日、▽海風、山風、
 檜△、榎△、▽時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、
 ▽水七三、水七二、水七四、水七五
 【鐵海】 筑摩
 【仁川】 ▽柏、杉、松、榊
 【旅順】 勞山
 【芝罘】 ▽綾波、磯波、浦波
 【南洋群島】 松山丸、筑前丸
 【浦鹽】 日進
 【上港】 關東
 【長沙海】 ▽明石、對馬、隅田
 【宜昌】 伏見
 【重慶】 宇治
 【新嘉坡】 鳥羽
 【航海中】 利根

○旗艦變更
 練習艦隊司令官ハ本月十五日旗艦ヲ八雲ヨリ磐手ニ變
 更セリ

○郵便物發送先
 軍艦勝利宛
 爾今 橫濱郵便局氣付

特務艦佐多宛
 四月十九日迄到著見込ノモノハ 吳
 五月十七日迄 同 徳山郵便局留置
 其ノ後ハ 佐世保

特務艦襟裳宛
 四月十九日迄到著見込ノモノハ 佐世保
 其ノ後ハ 横須賀

○特務艦襟裳行動豫定變更(三月二十日
 本欄参照)

地名	著	發
佐世保		四月十九日
タラカン		五月三日
横須賀		五月十四日

○正誤
 海軍士官名簿一六八頁大森良三ノ職名馬公無線電信長
 ハ馬公無線電信所附ノ誤

○雜款

多摩丸(四日橫濱發南洋へ)
 知床(十日古倫母發新嘉坡へ)
 鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)
 ▽石見(十三日浦鹽發吳へ)
 劍崎(十四日舞鶴發徳山へ)
 勝力(十五日横須賀發二見へ)
 富士(十六日大阪發横須賀へ)

海軍公報 第二千八百五十四號 大正十二年四月十七日 (部内限一頁) 三五三

海軍公報

第二千八百五十五號

海軍大臣官房

大正十一年四月十八日(火)

○通 牒

官房第一二六〇號ノ四

大正十一年四月十八日

海軍次官 井 出 謙 治

横須賀、吳鎮守府司令長官殿
第一、第三艦隊

外國船ヘール號、アツマ號不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信大臣ノ照會ニ應シタル末今般該免狀交付セラレタリ

別紙ヘール號ハ客年五月二十五日海軍公報第二千五百九十二號、アツマ號ハ同年五月十八日同公報第二千五百八十六號掲載ノモノニ同シ但シヘール號ノ免狀番號ハ第七二三號ニシテ免狀有効期間ハ本年五月二十四日ヨリ大正十二年五月二十三日迄、アツマ號ハ第七二四號ニシテ同有効期間ハ本年五月十六日ヨリ大正十二年五月十五日迄ナリ

官房第一四四三號

佛領印度支那寄港船ニ對スル健康證書ニ關シ左記ノ通り報告アリタル旨外務省ヨリ通報アリタリ
右通牒ス

大正十一年四月十八日

海軍省副官 野村吉三郎

記

公領第二號

大正十一年三月二十三日

在海防

領事 中村 修

在香港

總領事代理 坪上貞二殿

當領ニ來航スル船舶ハ必ス健康證書ヲ齎ストラ要スル件

佛領印度支那ノ各港ニ來航スル凡テノ船舶ハ必ス最後出發地佛國領事ノ査證シタル健康證書 (Passage de

海軍公報 第二千八百五十五號

大正十一年四月十八日

三五五

1764

の(別紙)ヲ所持提示スルコトヲ要スルコトニ規定セラレ居リ候處當港ニ來ル本邦船舶中往々之ヲ所持セサル向アリ之カ爲メ上陸ヲ拒絶セラレ其他罰則ヲ適用セラレントシタル事例有之尙右規定ハ軍艦其他政府所屬ノ船舶ニモ同シク適用致居候ニ付テハ今後實地ヲ經テ當港其他當領各港ニ來航スル一般船舶ニ對シ御注意ノ上同證書ヲ有セサルモノハ必ス貴地相當官憲ヨリ同證書ヲ請受ケ(佛國領事ノ査證ヲ要ス)シムル様御取計相成度此段申進候 敬具

寫送附先 外務大臣 在新嘉坡總領事 臺灣總督府總務長官

在西貢領事 臺灣總督府總務長官

經豫第一六四號

大正十一年四月十八日

海軍省 經理局

各支出官、資金前渡官吏殿

海軍會計規程ニ依ル現金内譯簿ノ件ニ關シ別紙ノ通應

答セリ

右通知ス

(別紙)

佐經第五號ノ五五

大正十一年四月十二日

野村佐世保海軍經理部第一課長

加藤海軍省經理局第一課長殿

現金出納簿様式ニ關スル件

三月二十九日大藏省令第二十號諸帳簿様式中現金出納簿ノ受拂殘ノ各欄ニハ現金、預金計ノ細區分ヲ設ケアリ海兵團防備隊要港部ノ如キ現金ト預托金トヲ有スル資金前渡官吏ニアリテハ現金出納簿ニ右細區分ヲ設ケタル上海軍會計規程所定ノ現金内譯簿ヲモ設備スルトキハ重復記帳ノ嫌有之候ニ就テハ現金内譯簿ヲ設備スルカ又ハ現金出納簿ハ同様式備考三ニ依リ細區分ヲ廢内譯簿ハ海軍會計規程別表第三備考三ニヨリ省略差支無之哉何分ノ義電報ニテ御回報ヲ得度 右照會ス

返電

大正十一年四月十七日

海軍省經理局第一課長

佐世保海軍經理部第一課長殿

答、現金内譯簿省略差支ナシ

○辭令

練習艦隊齒科治療囑託ヲ解ク(海軍省) 高橋 哲夫

横須賀海軍病院ニ於ケル齒科治療ヲ囑託ス 遠藤 駿三

但報酬月額百圓ヲ給シ部内限り委任官待遇トス

(海軍省)

海軍書記 久田 義平
會計部附ヲ命ス(爾時海軍火藥廠)

○艦船所在

相定ヲ要セス

○四月十八日午前十時調

【横須賀】▷磐手△、八雲、陸奥、山城、生駒、榛名△、朝日、三笠、若宮、鳳翔、北上、滿州、千早、淀、
 △澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、△夕風△、汐風△、太刀風△、帆風△、△秋風△、灘風△、羽風△、島風△、△夕立、白露、夕暮、三日月、△初雪、春風、初春、△初霜、
 神風、響、如月、吹雪、有明、△追風、疾風、彌生、浦風、夕風、時雨、野風、△潛九、潛八、△潛一四、
 潛一五、△潛二六、潛二五、潛三〇、△潛三九、
 潛三八△、潛四〇、潛四一、△潛四、雄、白鷹、洲崎、
 尻矢△、膠州、野間、日高丸、廣速丸
 【石川島】蓬、蠟
 【品川沖】▷木會、大井、球磨、多摩、▷天龍、△藤、萩、薄、葛、△竹、榎、梨、樅、栗、梅、楡、
 △葦、菱
 【横濱】△長門、伊勢、▷矢矧、韓崎、△潛二九、
 △潛三五、潛三四、潛三六、安宅
 【浦賀】五十鈴、遊
 【清水】阿蘇

【父島】松江
 【大湊】△櫻、椿、楨、桑、高崎
 【小樽】大泊
 【吳】▷石見、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間△、平戸、千歳、△菊月、水無月、長月、△菊、葵、谷風、江風、蔽、△潛一〇、潛一一、潛一二、△潛一三△、
 潛一六△、潛一七△、潛二〇、潛二四、潛二七、潛二八、
 潛三七、潛四四、大和△、龍登呂△、室戸、佐多
 【大阪】
 【神戶】加賀、潛三一、潛三二、潛四六、潛四七
 【安下庄】駒橋、卯月、△潛二三、潛一九、△潛二二
 【佐世保】日向△、出雲、長良、由良、龍田△、肥前、
 須磨、敷島、常磐△、最上、嵯峨、△楠△、桂△、梅△、
 楓△、△榎、檜、柳、桃、△白雪、松風、野分、霞、
 △潛二一、潛一八、潛三三、潛四五、潛六二、△鷲、鶴、
 雲雀、鶴、襟袋、野鳥
 【長崎】土佐、名取
 【馬公】△樺、桐、橘、櫻、△潛四三、潛四二
 【新舞鶴】△春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、
 新高△、△若葉、潮、朝風、子日、△海風、山風、
 檜△、榎△、△時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、
 △水七三、水七二、水七四、水七五
 【鎮海】筑摩
 【仁川】△柏、杉、松、榎
 【旅順】勞山

海軍公報 第二千八百五十五號

大正十一年四月十八日

三五七

南洋群島

松山丸、筑前丸

浦

日進

關東

關東

上

明石、對馬、網田

長

伏見

宜

宇治

重

鳥羽

新嘉坡

利根

航海中

多摩丸(四日横濱發南洋へ)

知床(十日古倫母發新嘉坡へ)

鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)

劍崎(十四日舞鶴發德山へ)

勝力(十五日横須賀發二見へ)

富士(十六日大阪發横須賀へ)

金剛、霧島、比叡(十七日横須賀發品川へ)

綾波、磯波、浦波(十七日芝罘發青島へ)

武藏(十七日氣仙沼發大湊へ)

青島(十七日吳發横須賀へ)

○雜款

○司令驅逐艦變更

第二十九驅逐隊司令ハ本月十四日司令驅逐艦ヲ松風ヨ

リ白雪ニ變更セリ

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令部、天龍、第十五驅逐隊(藤、薄、

萩、葛)宛

四月二十一日以後

第二十五驅逐隊(竹、樫、梨、樅)、第二十六驅逐隊

(柿、榆、栗、梅)、第二十七驅逐隊(葦、菱)宛

四月二十一日以後

驅逐艦隊宛

當分ノ間

軍艦明石宛

四月二十一日迄到著見込ノモノハ

其ノ後ハ

軍艦陸奥宛

四月二十日迄到著見込ノモノハ

同 二十二日迄 同

其ノ後ハ

東京市芝區三田

横濱

横須賀

1767

特務艦洲崎宛

五月十七日迄到著見込ノモノハ 徳山
同 二十三日迄 同 佐世保
其ノ後ハ 徳山

○行動豫定變更(本月十五日
本欄参照)

特設運送船廣速丸行動豫定中横須賀發ヲ十八日ニ改メ
以下各地著發一日宛繰下ク

○正誤

昨十七日通牒欄軍需第一號ノ二一五艦營需品直接購買
通報ノ件中「大正十一年度」ハ「大正十年度」ノ誤

海軍公報 第三千八百五十五號 大正十一年四月十八日(部内限五頁、同附録一枚)三五九

海軍公報

第二千八百五十六號

海軍大臣官房

大正十一年四月十九日(水)

○令達

官房第一四五五號

明治三十四年十二月海總第四七三二號中「大湊防備隊
機關長」ノ次ニ左ノ通追加ス

大正十一年四月十九日

海軍大臣 男爵 加藤友三郎

- 一、同 軍 醫 長
- 一、同 主 計 長

○通牒

官房第一二八六號ノ四

大正十一年四月十九日

海軍次官 井 出 謙 治

吳 鎮 守 府 司 令 長 官 殿
第一、第三艦隊

外國船福音丸不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ
依リ許可方選信大臣ノ照會ニ應シタル末今般該免狀交
付セラレタリ

(別紙)

第七二五號

不開港場寄港免狀

- 一、船 名 福音丸
- 一、國 籍 亞米利加合衆國
- 一、種 類 帆船(發動機付)
- 一、船主氏名及國籍 亞米利加浸禮外國傳道會社
- 一、船長氏名及國籍 船長日本人 荻谷福一、機關長
中野増右衛門
- 一、噸 數 百五拾噸八九
- 一、橋 數 貳本
- 一、網具ノ裝置 ブリカンテイソ
- 一、同航ノ目的 布 敷
- 一、航 路 瀬戸内海沿岸
- 一、寄 港 地 名 香川縣 小豆島ノ内土庄町、淵崎村、池田村、見目、

海軍公報 第二千八百五十六號 大正十一年四月十九日

三六一

1769

草壁下村、安田村、阪手港、瀧田村、大部村、吉野村

高松

豊島ノ内家ノ浦

鹽飽本島ノ内泊浦、大浦

鹽飽諸島ノ内廣島江ノ浦、同茂浦、同青木、同手島

直島

粟島

岡山縣 北木島ノ内大浦、金風呂、真鍋、佐柳

備前牛窓町

田島、百島、備後、尾道市

因ノ島ノ内重井村、田熊、土生、三庄村、中庄村

佐木島

高根島

生口島ノ内瀬戸田町、東生口村、西生口村、大崎島ノ内古江、木ノ江、御手洗、契島

弓削島ノ内下弓削

生名島、岩城島

伯方島ノ内木ノ浦、北浦、伊方

大三島ノ内甘崎、瀬戸崎、盛口、宮ノ浦、野々江、宗方

山口縣 中島ノ内大浦、小濱、宇和間

屋代島ノ内安下庄町、船越、外入、秋、鹿室、

小泊、平野、下田、浮島、三田尻、柳井
但シ軍港要港規則及要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ
制限セラレタル區域ヲ除ク

右不開港場へ寄港ヲ許可ス

本免狀有効期間ハ大正十一年四月二十三日ヨリ大正

十二年四月二十二日迄トス

但必要ノ節ハ同期間内ト雖其寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

大正十一年四月十七日

遞信大臣

(免狀裏面)

亞米利加浸禮外國傳道會社所有船艙管丸

航行心得

一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ

各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ

二、本免狀ハ何時タリトモ日本官吏ノ求メニ應シ其ノ

検査ヲ受クヘシ

三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス殊ニ

表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スヘ

カラス

四、前記ノ内何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキハ

直ニ此ノ免許ヲ取消スヘシ

五、此免狀ノ期間滿了ノトキ又ハ免許ヲ取消サレタル

トキハ直ニ此ノ免狀ヲ返納スヘシ
六、出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必
要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

官房第一四五六號

大正十一年四月十九日

海軍省副官 野村吉三郎

在京各廳長殿

英國皇太子殿下來四月二十二日午前八時五十五分東京
驛御發可被爲在候ニ就テハ在京將官ハ便宜同驛ニ奉送
ノコトニ定メラレ候條御承知相成度
右依命申進ス

追テ服裝ハ通常禮裝ノコトト御承知相成度

經豫第一六〇號ノ二

大正十一年四月十九日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正十一年四月經豫第一六〇號(四月海軍公報)別紙外國
貨幣換算率表ノ二(銀貨及紙幣ノ部)ヲ左ノ通改ム
右通知ス

外國貨幣換算率表ノ二(銀貨及紙幣ノ部)

國名	貨幣ノ名稱	單位	換算價格
支那	兩	一	一八五六
支那	兩	一	一四七七
伯刺西爾	ミルレリス	一	〇三九八
智利	ペソ	一	〇三四三
亞爾然丁	ペソ(紙幣)	一	〇八五二
佛領印度	ピアストル	一	一三八四

本表換算率ノ二ハ大正十一年度ニ限ル

○辭令

(各通) 海軍大尉 三村 親比
大正十一年五月施行ノ海軍主計大尉 佐野 嘉末
命ス 海軍主計大尉 平野見 機作
大正十一年五月施行ノ海軍生徒採用試驗臨時委員ヲ
免ス

(各通)

海軍主計大尉 加納 金三郎
同 平野見機作

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス(以上同海軍省)

第六部勤務ヲ命ス

海軍大尉 桑原 虎雄
海軍技師 太田 彌太郎

第一部附ヲ命ス(以上同海軍艦政本部)

○艦船所在

△印ハハカニ
指定ヲ要セス

○四月十九日午前十時調

【横須賀】

▷警手△、八雲、生駒、榛名△、朝日、三笠、若宮、鳳翔、北上、滿州、千早、淀、巨澤風△、沖風△、曙風△、矢風△、口夕風、夕風、太刀風、帆風、區秋風△、灘風△、羽風△、島風△、口夕立、白露、夕暮、三日月、口初雪、春風、初春、口初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、口追風、疾風、彌生、浦風、時雨、野風、口潛九、口潛八、口潛一四、口潛一五、口潛二六、口潛二五、口潛三〇、口潛三九、口潛三八、口潛四〇、口潛四一、口鴻、雄、鷗、白鷺、洲崎、尻矢△、膠州、野間、日高丸、廣速丸

【石川島】

蓬、龍

【品川沖】

陸奥、▷金剛、霧島、比叡、▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍、口藤、萩、薄、葛、口竹、樞、梨、樺、口柳、栗、梅、楡、口葦、菱

【横濱】 口長門、伊勢、▷矢矧、韓崎、區潛二九、區潛三五、潛三四、潛三六、安宅

【浦賀】 五十鈴、遼

【館山】 山城、夕風

【清水】 阿蘇

【三見】 勝力

【大湊】 區櫻、椿、榎、桑、高崎

【小樽】 大泊

【吳】 ▷石見、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間△、平戸、千歲、區菊月、水無月、長月、區菊、葵、谷風、江風、廣、區潛一〇、潛一一、潛一二、區潛一三△、潛一六△、潛一七△、潛二〇、潛二四、潛二七、潛二八、潛三七、潛四四、大和△、能登呂△、室戸、佐多

【大坂】 蓼

【神戸】 加賀、潛三一、潛三二、潛四六、潛四七

【佐伯】 駒橋、卯月、口潛二三、潛一九、區潛二二

【佐世保】 日向△、出雲、長良、由良、龍田△、肥前、須磨、敷島、常磐△、最上、嵯峨、口楠△、桂△、梅△、楓△、口櫻、檜、柳、桃、口白雲、叡、野分、松風、區潛二一、潛一八、潛三三、潛四五、潛六一、區鷲、鶉、雲雀、鷗、標袋、野鳥

【長崎】 土佐、名取

【馬公】 口樺、桐、橘、櫻、口潛四三、潛四二

【新舞鶴】 口春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、新高△、口若葉、潮、朝風、子日、區海風、山風

檜、榎、區時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、
水七三、水七二、水七四、水七五

【鎮海】 銚摩

【仁川】 區柏、杉、松、柳

【旅順】 勞山

【青島】 區綾波、磯波、浦波

【南洋群島】 松山丸、筑前丸

【浦鹽】 日進

【上海】 關東

【長沙】 區明石、對馬、隅田

【宜昌】 伏見

【重慶】 宇治

【新嘉坡】 鳥羽

利根、知床

【航海中】

多摩丸(四日横濱發南洋へ)

鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)

劍崎(十四日舞鶴發德山へ)

富士(十六日大阪發横須賀へ)

武藏(十七日氣仙沼發大湊へ)

青島(十七日吳發横須賀へ)

松江(十八日父島發「サイパン」へ)

○ 雜 款

○ 電話架設

九段 一〇二七

海軍將官會議各員

海軍中將 齋藤 牛六

麹町區下二番町六七

海軍公報

第二千八百五十七號

大正十一年四月二十日(木)

海軍大臣官房



○通牒

第一艦隊計第五六號

大正十一年四月十八日

淺野第一艦隊主計長

各艦團部隊學校主計長殿

航海加俸支給區分通牒ニ關スル件

從來當隊ニ轉勤スル者ニ對スル給與通牒中航海加俸ニ關シテハ何月何日迄支給済トノミアリ給額ヲ異ニスル場合ニハ往々應答ヲ要スル次第ニツキ爾今第何欄額支給済ノ旨記載相成様致度右照會ス

○辭令

(各通)

海軍技手 山田 三人

同 畑 鐵太郎

第六部勤務ヲ命ス(附海軍艦政本部)

○艦船所在

△印(ハカ) 指定ヲ要セズ

海軍軍醫學校海軍防疫學教授助手ヲ囑託シ報酬月額四拾五圓ヲ給ス(附海軍教育本部)

勳七等 松下 庶

○四月二十日午前十時調

- 【横須賀】▷磐手△、八雲、生駒、榛名△、朝日、三笠、若宮、鳳翔、北上、富士、瀧州、千早、區澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、區夕風、沙風、太刀風、帆風、區秋風△、灘風△、羽風△、島風△、區夕立、白露、夕暮、三日月、區初雪、春風、初春、區初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、區追風、疾風、彌生、浦風、時雨、野風、區潛九、潛八、區潛一四、潛一五、區潛二六、潛二五、潛三〇、區潛三九、潛三八△、潛四〇、潛四一、區鴻、雉、鷗、白鷹、洲崎、尻矢△、膠州、野間、廣速丸
- 【石川島】 蓬、蝮
- 【品川沖】 陸奥、▷金剛、霧島、比叡、▷木曾、大井、球磨、多摩、▷天龍、區藤、萩、薄、葛、區竹、樫

海軍公報 第二千八百五十七號

大正十一年四月二十日

三六七

【横濱】 長門、伊勢、區葦、菱、梨、矢矧、韓崎、

【浦賀】 五十鈴、遠

【大湊】 山城、夕風

【小樽】 大泊

【吳】 石見、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、

平戸、千歳、區菊月、水無月、長月、區菊、葵、谷風、

江風、巖、區潛一〇、潛一一、潛一二、區潛一三、

潛一六、潛一七、潛二〇、潛二四、潛二七、潛二八、

潛三七、潛四四、大和、能登呂、室戸

【神戶】 加賀、潛三一、潛三二、潛四六、潛四七

【佐伯】 駒橋、卯月、區潛二三、潛一九、區潛三二

【佐世保】 日向、出雲、長良、由良、龍田、肥前、

須磨、敷島、常磐、最上、嵯峨、區楠、桂、梅、

楓、區榎、檜、柳、桃、區白雪、霞、野分、松風、

區潛二一、潛一八、潛三三、潛四五、潛六一、區鷺、鶉、

雲雀、鶴、野鳥

【長崎】 土佐、名取

【馬公】 區機、桐、橘、櫻、區潛四三、潛四二

【新舞鶴】 口春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、

新高、區若葉、潮、朝風、子日、區海風、山風、

柏、榎、區時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、

【水七三】 水七三、水七四、水七五

【旅順】 筑摩

【南洋群島】 勞山、筑前丸

【浦賀】 日進

【上】 關東

【長沙】 伏見

【重慶】 宇治

【新嘉坡】 鳥羽

【航海中】 知床

多摩丸(四日横濱發南洋)

鶴見(十一日佐世保發「タラカン」)

劍崎(十四日舞鶴發德山)

日高丸(十六日横須賀發南洋)

青島(十七日吳發横須賀)

松江(十八日父島發「サイパン」)

勝力(十九日二見發「サイパン」)

淀(十九日横須賀發鳥羽)

利根(十九日新嘉坡發柴棍)

阿蘇(十九日清水發横須賀)

區柏、杉、松、榎(十九日仁川發群島)

○綾波、磯波、浦波(十九日青島發旅順へ)
襟裳(十九日佐世保發「タラカン」へ)
佐多(二十日吳發「タラカン」へ)

○雜款

○郵便物發送先
特務艦膠州宛

四月二十二日以後

横須賀局留置

○在外武官宿所

獨國駐在海軍軍醫中佐伏島忠雄ハ二月二十三日伯林著
宿所ヲ左記ノ通定メタリ

F. Fusejima
bei Kapitän Araki,
Berlin W 30
Bamberger Str 42

○轉官

海軍技手岡惣雄ハ昨十九日神奈川縣技手ニ轉任セリ

海軍豫備特務少尉田中庄吉本月五日死去セリ

海軍公報 第二千八百五十七號

大正十一年四月二十日

(部内限三頁)

三六九

1776

海軍公報 第二千八百五十八號

大正十一年四月二十一日(金) 海軍大臣官房

○通牒

海人第三七號

大正十一年四月二十一日

海軍省人事局

在京各廳 御中

統計講習會開催ノ件

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通國勢院ヨリ照會有之候ニ就テハ講習適任者御選定ノ上其官氏名(適任者ナキトキハ其旨)本月末日迄ニ當局へ御通報相成度
右照會ス

(別紙)

國勢院一發第一二六號

大正十一年四月十五日

國勢院總裁 小川 平吉

海軍次官 井出謙治殿

海軍公報 第二千八百五十八號 大正十一年四月二十一日

照會

各廳ニ於ケル統計職員養成ノ目的ヲ以テ別紙ノ通統計講習會開催致候ニ付貴廳職員三名以内出席セシメラルル様致度
追テ出席者ノ官氏名御決定ノ上ハ速ニ通報相成度

統計講習會要項

一、會期 七月十五日ヨリ一ヶ月間

一、會場 未定(開會前確定ノ上通知ス)

一、講習科目 判任官又ハ中等學校卒業ノ雇員、吏員

統計學 統計學 統計學 統計學

人口統計 國勢院 國勢院 國勢院

數理統計 經濟學 經濟學 經濟學

行政統計 家族政策 家族政策 家族政策

○辭令

(各通)

海軍主計少佐 箕浦 維成
海軍技師 太田 彌太郎

三七二

1777

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス

海軍技師 鈴木 隆二

購買名簿調査委員會委員ヲ免ス(以上謂ニ海軍省)

藤村 鐵次郎

海軍大學校化學教授助手ヲ囑託ス

但報酬月額四拾五圓ヲ給シ部内限制任官ヲ以テ待
遇セラル(謂ニ海軍教育本部)

○艦船所在

△印(イ) △カ(カ)

○四月二十一日午前十時調

【横須賀】▷磐手△、八雲、生駒、榛名△、朝日、

三笠、若宮、鳳翔、北上、富士、阿蘇、滿州、千早、

▽澤風△、沖風△、峯風△、矢風△、▽夕風△、沙風△、太刀風△、

帆風△、▽秋風△、灘風△、羽風△、島風△、▽夕立、

白露、夕暮、三日月、▽初雪、春風、初春、▽初霜、

神風、響、如月、吹雪、有明、▽追風、疾風、彌生、

浦風、時雨、野風、▽潜九、潜八、▽潜一四、潜一五、

▽潜二六、潜二五、潜三〇、▽潜三九、潜三八△、潜四〇、

潜四一、▽潜四、雄、雌、白鷹、尻矢△、膠州、野間

【石川島】 蓬、巖

【品川沖】 陸奥、▷金剛、霧島、比叡、▷木曾、大井、

球磨、多摩

【横濱】 口長門、伊勢、▽枙、栗、梅、楯、▷矢矧、

韓崎、▽潜二九、▽潜三五、潜三四、潜三六、安宅

【浦賀】 五十鈴、選

【鳥羽】 注

【大湊】 山城、夕風

吳、▷石見、扶桑、橫津、鞍馬、伊吹、淺間△、

平月、千歲、▽菊月、水無月、長月、殿、▽潜一〇、

潜一一、潜一二、▽潜一三△、潜一六△、潜一七△、

潜二〇、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、

大和△、能登呂△、室戸

【大坂】 加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七

【安下庄】 加賀、葵、谷風、江風

【宇和島】 駒橋、卯月、▽潜二三、潜一九、▽潜二三

【佐世保】 日向△、出雲、長良、由良、龍田△、肥前、

須磨、敷島、常磐△、最上、嵯峨、▽楠△、桂△、梅△、

楓△、▽檜、楡、柳、桃、▽白雪、霞、野分、松風、

▽潜二一、潜一八、潜三三、潜四五、潜六二、▽潜、朝

雲雀、鶴

【長崎】 土佐、名取

【馬公】 四樟、桐、橘、櫻、▽潜四三、潜四二

【新舞鶴】 口春日△、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻△、

新高△、▽若葉、潮、朝風、子日、▽海風、山風、

【鐵】海 筑摩
 【旅】順 戸綾波、磯波、浦波、勢山
 【群】山 戸柏、杉、松、榎
 【南洋群島】 松山丸、筑前丸
 【浦】鹽 日進
 【上】港 關東
 【長】海 対馬、明石、隅田
 【宜】沙 伏見
 【重】昌 宇治
 【新嘉坡】 鳥羽
 知床

【航海中】

多摩丸(四日横濱發南洋へ)
 鶴見(十一日佐世保發「タラカン」へ)
 劍崎(十四日舞鶴發德山へ)
 日高丸(十六日横須賀發南洋へ)
 青島(十七日吳發横須賀へ)
 松江(十八日父島發「サイパン」へ)
 府速丸(十八日横須賀發室蘭へ)
 勝力(十九日二見發「サイパン」へ)
 利根(十九日新嘉坡發柴根へ)
 樺葉(十九日佐世保發「タラカン」へ)
 洲崎(十九日横須賀發「バロック」へ)

佐多(二十日吳發「タラカン」へ)
 野島(二十日佐世保發馬公へ)
 大泊(二十日小樽發函館へ)
 武蔵(二十日大湊發函館へ)
 戸天龍、戸藤、萩、葛、(二十一日品川沖發吳へ)
 戸竹、榎、梨、樫、戸葦、菱(二十一日品川沖發佐世保へ)

○ 雜 款

○ 旗艦變更
 第一遣外艦隊司令官ハ本月十九日旅艦ヲ明石ヨリ對馬ニ變更セリ

○ 軍艦明石行動豫定

軍艦明石ハ本月二十二日上海發二十五日吳著ノ豫定

○ 正誤

大正十一年度海軍省所管歳入歳出科目表中正誤

頁	行	段	誤	正
一一	六	四	「○法務官」ハ復	
三六	二	五	内地施行	内地旅行
五一	六	五	「筆生」ハ徳	

九五	二	四	應用品	應用品
一〇二	二	五	〔材料物品購買上特ニ要スル分〕ヲ	
一〇九	一三	三	脱ス	
			受託製造費ノ上ニ「X」ヲ脱ス	

海軍少佐正七位勳六等小林萬一郎四月二十日神戸
市畑塚通衛生院ニ於テ死去セリ

(部内限二頁)

1780

海軍公報

第二千八百五十九號

大正十一年四月二十二日(土)

海軍大臣官房

○ 辭令

○大正十一年四月二十日

任海軍屬 給月俸六拾圓 猫西 義一
 任海軍屬 給九級俸 梶 益三
 任海軍屬 給十一級俸 川崎 宗一
 任海軍書記 給七級俸 熊田 嘉彰
 (各通) 小松原 福藏
 任海軍技手 給五級俸 奥山 源兵衛
 任海軍技手 給六級俸 原 喜一郎
 任海軍技手 給七級俸 本田 春己
 後藤 工

任海軍技手 給月俸六拾圓 勳八等 佐藤 彌八
 (各通) 任海軍技手 給八級俸 藤田 恒喜
 任海軍技手 給月俸五拾圓 小林 制
 任海軍技手 給九級俸 元島 房松
 給十級俸 勳八等 松田岩右衛門
 山邊 徳四郎
 (各通) 海軍省經理局附ヲ命ス 海軍屬 猫西 義一
 海軍省軍務局附ヲ命ス 海軍屬 川崎 宗一
 海軍書記 海軍屬 梶 益三
 海軍書記 熊田 嘉彰
 海軍建築部勤務ヲ命ス 海軍技手 小松原 福藏
 海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ命ス

海軍公報 第二千八百五十九號

大正十一年四月二十二日

三七五

海軍艦政本部勤務ヲ命ス
海軍技手 奥山 源兵衛

海軍技手 原 喜一郎

同 本田 春巳

同 後藤 工

同 佐藤 彌八

同 藤田 恒喜

同 小林 制

同 元島 房松

(各通)

吳海軍建築部勤務ヲ命ス

海軍技手 松田岩右衛門

同 山邊 徳四郎

(各通)

佐世保海軍建築部附ヲ命ス

海軍書記兼海軍屬 中村 彌門

依願免本官並兼官

海軍書記 吉田 安男

海軍編修書記 河合 將興

(各通)

依願免本官

海軍技手 大谷 豊吉

海軍艦政本部附ヲ免シ吳海軍工廠附ヲ命ス

海軍技手 安藤 太郎

海軍建築本部勤務ヲ免シ横須賀海軍建築部勤務ヲ命ス(以上皆海軍省)

通信書記 飯田 操

同 渡邊 吉郎

(各通)

海軍軍用通信吏ヲ免ス(請海軍省)

通信書記 徳田 菊二郎

海軍軍用通信吏ヲ免ス(請海軍省)

海軍屬 梶 益三

第一課附ヲ命ス(請海軍省軍務局)

○ 艦船所在

○四月二十二日午前十時調

【横須賀】▷木曾、大井、球磨、韓崎、▷磐手△、八雲、

生駒、山城、榛名△、朝日、三笠、若宮、鳳翔、北上、富士、

阿蘇、滿州、千早、江津風△、沖風△、峯風△、矢風△、

夕風△、沙風△、力風△、帆風△、秋風△、濠風△、羽風△、

島風△、△、夕立、白露、夕暮、三日月、△、初雪、春風、

初春、△、初霜、神風、響、如月、吹雪、有明、△、追風、

疾風、彌生、夕風、浦風、時雨、野風、△、潜九、潜八、

△、潜一四、潜一五、△、潜二六、潜二五、△、潜二九、

潜三〇、△、潜三九、潜三八△、潜四〇、潜四一、△、鴻、

雄、鷗、白鷹、尻矢△、膠州、野間、青島

【石川島】 蓬、嶺

【品川沖】▷金剛、

【横濱】▷長門、陸奥、伊勢、▷矢矧、安宅

【浦賀】▷五十鈴、速

【鳥羽】▷淀

【大】 濠、楸、楨、桑、喬、崎
 【函】 武藏、大泊
 【室】 廣速丸
 【吳】 石見、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、淺間、平戸、千歳、区菊月、水無月、長月、巖、区潜一〇、潜一一、潜一二、区潜一三、潜一六、潜一七、潜二〇、潜二四、潜二七、潜二八、潜三七、潜四四、大和、龍登呂、室戸
 【大】 阪 蓼
 【神】 戸 加賀、潜三一、潜三二、潜四六、潜四七
 【安下庄】 駒橋、卯月、区潜二三、潜一九、区潜三三、区菊、葵、谷風、江風
 【德】 山 劍崎
 【佐世保】 日向、出雲、長良、由良、龍田、肥前、須磨、敷島、常磐、最上、嵯峨、区楠、桂、梅、楓、区榎、檜、柳、桃、区白雪、霞、野分、松風、区潜二一、潜一八、潜三三、潜四五、潜六一、区鷲、朝霧雀、鷗
 【長】 崎 土佐、名取
 【馬】 公 区樺、桐、橘、櫻、区潜四三、潜四二
 【新舞鶴】 区春日、安藝、薩摩、鹿島、香取、吾妻、新高、区若葉、朝、朝風、子日、区海風、山風、稻、区榎、区時津風、磯風、天津風、濱風、沼風、水七三、水七一、水七四、水七五
 【鏡】 海 筑摩

【旅】 順 区綾波、磯波、浦波、勞山
 【南洋群島】 松山丸、筑前丸
 【浦】 日進
 【上】 關東
 【長】 對馬、明石、岡田
 【宜】 伏見
 【重】 宇治
 【新嘉坡】 鳥羽
 【タラカン】 知床、鶴見
 【航海中】
 多摩丸(四日横濱發南洋へ)
 日高丸(十六日横須賀發南洋へ)
 松江(十八日父島發「サイパン」へ)
 勝力(十九日二見發「サイパン」へ)
 利根(十九日新嘉坡發柴棍へ)
 襟裳(十九日佐世保發「タラカン」へ)
 洲崎(十九日横須賀發「バツツクババン」へ)
 佐多(二十日吳發「タラカン」へ)
 野島(二十日佐世保發馬公へ)
 天龍(区藤、萩、蕨、葛、(二十一日品川沖發吳へ)
 竹、榎、梨、樅、区葦、菱(二十一日品川沖發佐世保へ)
 区柏、杉、松、榎(二十一日群山發殿原へ)

海軍公報 第千八百五十九號 大正十一年四月二十二日 三七七

區柳、栗、梅、楡(五)于一日横濱發佐世保(一)
 區港三五、潛三四、潛三六(二)于一日横濱發吳(一)
 霧島、比叡(二)于一日品川沖發佐世保(一)
 多摩(二)于一日横濱發吳(一)

○雜款

○事務所設置

驅逐艦沼風艦裝員事務所ヲ舞鶴海軍工廠内ニ設ケ本日ヨリ事務ヲ開始ス(沼風艦裝員長)

○殘務整理事務所閉鎖

練習船沖島内ニ設置中ノ舊軍艦沖島殘務整理事務所ハ十九日限リ閉鎖ス

○著任

神威艦裝員海軍中佐水落高五郎本日著任來ル六月上旬渡米ノ豫定、出發迄海軍艦政本部ニ於テ裝裝事務ニ從事ス(海軍艦政本部)

○神戸「ベスト」有菌鼠發見報(四月七日)

番號	發見月日	決定月日	發見方法	發見場所	頭數
四八	四月十七日	四月十八日	捕鼠隊	高濱倉庫 第五八號倉庫内	一

累計 兵庫縣下 患者 二名(内一名六十年八)
 頭數 十七頭

(部内限一頁)